

平成25年行政事業レビューシート (厚生労働省)							
事業名	年金生活者支援給付金の支給準備に必要な経費		担当部局庁	年金局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	総務課・事業管理課		総務課長 八神 敦雄	
会計区分	一般会計		施策名	IX-1-1 年金制度改革の道筋をつけ、国民に信頼される持続可能な公的年金制度を構築する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	年金生活者支援給付金の支給に関する法律附則第2条等		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「年金生活者支援給付金の支給に関する法律」(平成24年法律第102号)で予定されている平成27年10月からの年金生活者支援給付金について、支給を的確かつ円滑に開始できるよう、その準備事務を行う。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> <li>年金生活者支援給付金の支給に必要なシステムの開発</li> <li>関係機関(市町村等)への事務説明会</li> </ul>						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算の状況	当初予算				462	4,460
		補正予算					
		繰越し等					
		計				462	4,460
		執行額					
	執行率(%)						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	本事業は平成27年10月から予定されている年金生活者支援給付金の支給事務に必要な給付金システム(国及び地方)の開発を法施行までに適切かつ確実に完了する。	成果実績		-	-	-	年金生活者支援給付金を支給するためのシステム開発を適切かつ確実に完了する
	達成度	%		-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	本事業は平成27年10月から予定されている年金生活者支援給付金の支給事務に必要な給付金システム(国及び地方)の開発を法施行までに適切かつ確実に完了し、同給付金を対象者に支給する。	活動実績(当初見込み)		-	-	-	(年金生活者支援給付金の支給に必要なシステムの開発に着手)
単位当たりコスト	-		算出根拠	-			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	年金生活者支援給付金支給準備庁費	5	7				
	年金生活者支援給付金支給準備情報処理業務庁費	457	482				
	年金生活者支援給付金支給準備市町村事務取扱交付金	-	3,884	市町村システム改修経費			
	年金生活者支援給付金支給準備国民健康保険中央会補助金	-	88	国保中央会システム改修経費			
	計	462	4,460				

事業所管部局による点検					
	項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の 必要投入の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	年金生活者支援給付金の支給に当たり、必要不可欠な事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	本事業は国において行うべき事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	平成27年10月からの年金生活者支援給付金の支給を的確かつ円滑に行うに当たり、優先度の高い事業である。		
事業の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	—	—		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	—	—		
	単位当たりコストの水準は妥当か。	—	—		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—	—		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	—	—		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	—	—		
事業の 有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	—	—		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—	—		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—	—		
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	—	—		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検 結果	年金生活者支援給付金の支給事務に必要なシステム開発等準備事務を行うものとしては妥当なものである。				
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状 通り	本事業は所得の額が一定の基準を下回る基礎年金の受給者に年金生活者支援給付金を支給する事務に必要なシステム開発等準備事務を確実にを行うことを目的とするものであり、広く国民のニーズがあり、優先度が高く、効果的・効率的な執行となるよう努めるべき。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状 通り	—				
備考					
特になし					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
	平成22年	—	平成23年	—	平成24年

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)



支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					